



YEG Young Entrepreneurs Group of Handa

えにし



半田商工会議所青年部会報
2004 April Vol.11

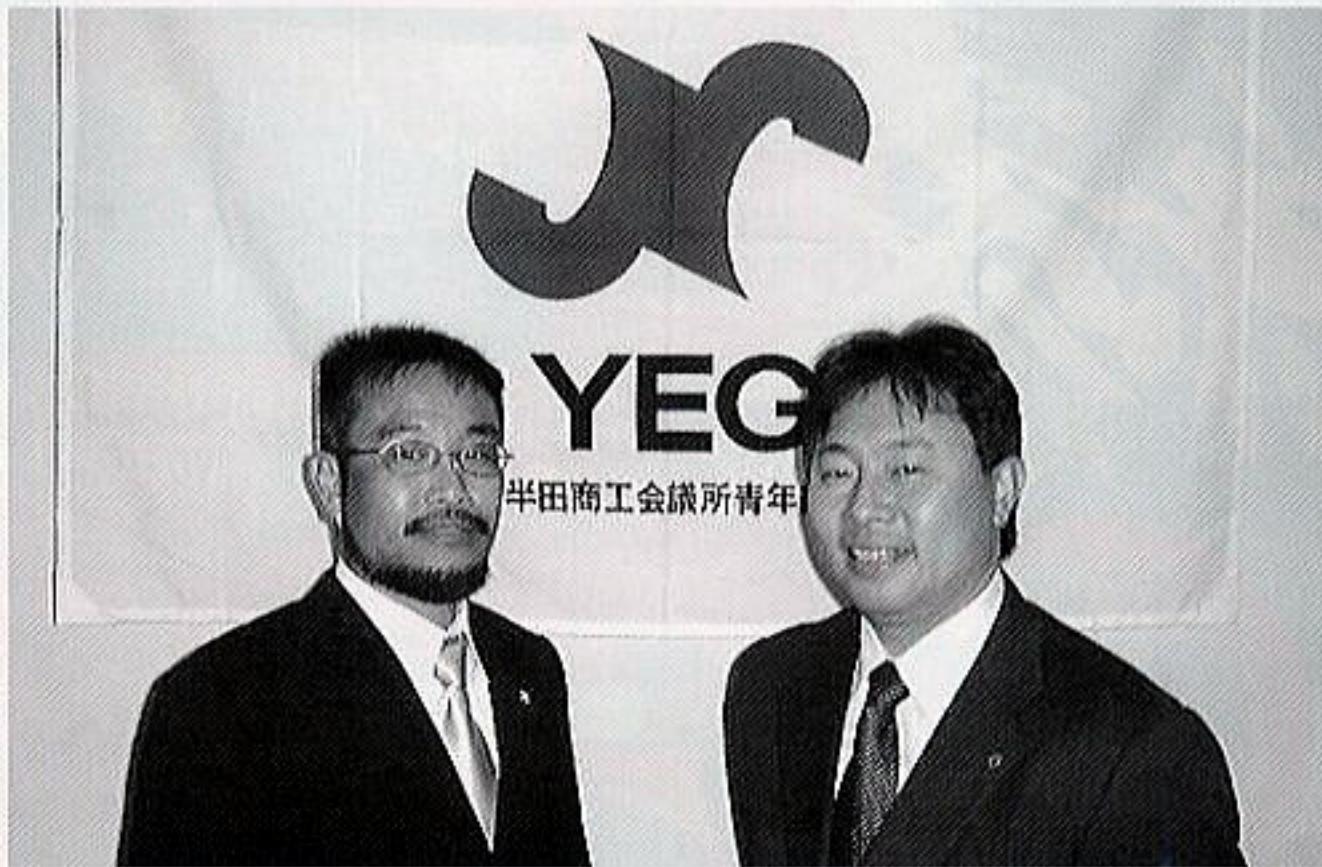


平成15年度
半田商工会議所青年部
スローガン

「元気！勇気！本気！」
—志が光り輝く半田YEG—



左右木会長から安藤会長へ



平成15年度会長 左右木星志

平成15年度スローガン

「元気! 勇気! 本気!」 志が光り輝く半田YEG
「毎日仕事が忙しいけれど、まだまだ腹気が抜くないネ。」と呟きながらYEGだからこそ出来ること、やりたいこと、夢に向かってみんなで楽しく有意義な時を豊饒種交流しながら、チャレンジしてきました。

十分な心の準備がなくの15年度スタートでしたので、メンバーの皆様には戸惑いもあったかもしれませんし、不安もあったかも知れません。形骸しかまわらずに一年を突っ走った感がありますが、楽しかった事業、感動させた事業、役に立った事業、失敗し反省した事業etc、振り返って見ますと本当に沢山の事業があったなと思います。メンバーの心意気が伝わり、引き返すことが出来ず何気に聞き直ったこともありました。結果良かったのかも知れません。

自分自身、とにかく不器用でありリーダーシップということでは多少落胆だったと思いますが、心の支えになる多くの声援を受け、楽しく充実した一年を送らさせていただきました。

今、愛知万博の開催や中部国際空港の開港まで一年を切り、地域合併推進などをはじめとして大きく地域が変わろうとしていると思います。

経済人として、商売人として、今どんな方向に行動すべきか、グローバルな視野を持って、もっともっとYEGを活用していただければと思います。

半田YEGとしても創立40周年を迎え、歴代会長経験者をはじめ右上がりに半田YEGを育て見つめてきたメンバーの多くが卒業して行こうという今、改めて見つめ直すよい時かもしれません。「たかが青年部されど青年部」真剣にこの先の新たな青年部のあり方、方向性をみんなで決めていただければと思います。

YEGの「元気」が地域に伝われば、きっと変化していくに違いありません。

心をひとつにして、更なる新鮮で「勇気」ある行動に期待します。

平成16年度会長 安藤之一

夢の21世紀が始まりすでに4年目、メンバーの皆さんはどのような21世紀を想像していましたか。各年代違いはあると思いますが、宇宙ステーション・宇宙旅行・海底都市・永遠の命・子供だったころに思い描いた未来とはかなりかけ離れた方が過ぎているように感じます。そして、「腹気回復」が叫ばれながら、何年経ては明るい兆しが見えるのでしょうか。しかし、この愛知県の経済は他の地域と比べても良い方で、この地域に拠点を構える半田YEGメンバーは幸せと言って良いでしょう。

いよいよ平成16年度キックオフの時がやってきました。今年度スローガンとして「Continue And New Challenge」良い方向性は根拠し、そして、常識や前例にとらわれず勇気を持って新しい青年部を焼き上げる、新たな挑戦をすることです。各委員会各メンバーに役割を伝え、愛知県連におきましても半田YEGの役割を頂き、まずは各ボランティアの役割を果たしてください。そして、ここと言葉場所で一致団結出来るメンバーであって欲しいし、また、私もメンバーをまとめることが出来るリーダーでありたい。最後に商青連平成15年度会長 鈴木保介氏の言葉を借り「YEGとは…」

1. 「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦する」新しい自分と出会える場です。

2. 「知恵を集め、力を束ね、お互いを活かしあう」仲間と出会える場です。

3. 「民・民」という枠組みを超えて考え方行動できる場です。「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」2005年3月ノーサイドの箱を覗くまでメンバー一人一人の知恵と力と勇気を貢してください。1年間良しくお請けします。

委員長の一言

YEG



総務委員会

永坂 武洋

今年度総務委員会は、年間を通じ、アクティビティに活動を続け、例年にはない総務委員会であったと思います。HPの活用度を高めるために、スケジュールを観察し、頻繁に更新を行い、多くのメンバーにHPを見る意識を持っていただけたと思います。次年度は、メンバーのPMBができるようになるといいですね。

今年度、1年間を通じて協力頂いた委員会メンバーにお礼を言いました。ありがとうございます。



コミュニティービジネス委員会

柳原 博

「天の神に大任をこの人にくださいとするや必ずその心志を告め、その筋骨を労せしむ(孟子)」といふものの、幸さと胸書きだけがつきよとい、役職の本質を全うした自信はありません。しかし、支えてくれたYEGメンバーや会社の同志への感謝の念が耐えません。また会議所、及び日本福祉大学の皆様にも大変お世話になりました。今年の出逢いが、今後、より大きなものを生みそうでワクワクします。ありがとうございます。



会員交流委員会

松林 信吾

女性メンバーに助けられっぱなしの1年間でした。家族交流会が始まり、4度のブチ家族会、そして最後の会員交流会企画から設営にいたるまで女性の持ち味を思う存分發揮されたことが大変印象に残った1年間でした。また、他の男性メンバーは娘の下の力持ちとなり、どの事業にも積極的に参加!最後の事業では全メンバー出席(^o^)v最高の思い出を作成しました。ほんと!委員長やって良かった~♪会員交流委員会 万歳!!



フェスタ委員会

間瀬 貴裕

平成15年度フェスタ委員会委員長の大役を受け、「子供に夢をあたえる」をいつも心に置き、一年間頑張ってきました。12月23日のイベント当日まで「サンタフェスタ2003」の事が頭から離れず、苦しい事もありましたが、良い仲間、家族や友人に支えられ無事に終える事ができました。イベントを通じて人の温かさを感じることができ、とても価値ある一年でもありました。今年の経験を忘れる事なく今後も頑張っていきたいと思います。



地域振興委員会

芳賀 康宣

当初、委員長という大役をやらさせていただくことになり不安ばかりの始まりでした。委員長として何をやったら良いか一年間を通して考えっぱなしでした。

委員長の立場として、「メンバーに任せせる事の大切さ」を勉強する事ができたと思います。

委員長という立場は確かに大変でしたが、その反面、楽しきや達成感があります。

私は、音楽表演という言葉が好きですがまさにこの言葉が当てます。

監事より「上出来」の言葉をいただきました。皆さんも芳賀でも出来たんだからいいの熱いです。委員長と一緒に頑張ってください。ショット使う機会から結果を見る事ができると思いますよ。一年間ありがとうございました。



事務局

佐野 嘉保

15年度事業活動お疲れ様でした。おもてに出る事の無い様の下の委員会でしたが委員会メンバー全員で青年部活動を担当できる青年部・充実した青年部・楽しい青年部になるよう真剣に考える事ができ、改めてこの一年間が委員会メンバーにとって青年部の有り方を再認識できた年でした。単年度ごとの委員会配属の中、今後の青年部活動に対する意識を全メンバーでレベルアップして行ければと思っております。一年間お世話になりました。



広報涉外委員会

豊島 洋司

担当事業で半田の地において開催したソフトボール大会に始まり松阪での東海ブロック大会・米子での全国大会といろんな地域の方と交流できたことに感謝しています。

また、急速成長となりました委員長ですが委員会メンバーの細かな気遣いやバックアップによって何とかここまでこれたのかと思います。本当にありがとうございました。



シェイクハンド委員会

青木 康博

知多地区商工会議所青年部並びに商工会青年部との連携・交渉を目的に、2月公開研修会「異業種交流～知多半島の様(えにし)」と懇親会を設営させて頂きました。他単会との合同運営のため、主に東海YEG担当委員会そして大府、常滑各担当者の方と10回に及ぶ合同委員会開催でしたが、毎回付き合って頂いたシェイクハンド委員会メンバーに、本当に感謝です。至らない事も多かったと思いますが、精一杯委員長を務めさせて頂きました。



サンタクロース委員会

柳原 康博

メンバーのみなさんにお迷惑をかけました1年間でした。サンタ委員長としてわが生出ばかり言ったにも関わらず、どのようなイベントを大成功に導いてくれたサンタ、フェスタ同委員会担当副会長、メンバーには感謝の気持ちで一杯です。年々様々な問題、課題の出るサンタ事業ですが、半田YEGメイン事業として16年度以降も推し進めて行っていただきたいですし、その為の協力も出来る限りしたいと思います。



ビジネスサポート委員会

河合 英樹

今年度委員長という大役を担当いたしました。BS委員会の役割はこの厳しい経済環境下の中、小手先の手法に捉われるのではなく世の中の現状に合わせた個人と事業所の存在意義を導く事から始めていく研修会勉強会の企画運営を委員会メンバー一丸となり取り組んでまいりました。

そして1年通じ青年部メンバーのご賛同ご協力により各研修会が成功に終わりました。ありがとうございました。



ビジネスネットワーク委員会

青木 達哉

一年を振り返ってみると、研修会等を企画していく中で本当にいろいろな壁にぶつかり、悩み、思考錯誤を重ねてきたように思います。その時その時は正直苦痛だった事も多々ありましたが、その反面、大変貴重な経験をさせていただいた事、又、様々な方々と通常では生まれない掛け替わる人間関係を築いた事を大変嬉しい想いです。これらひとえに委員会メンバーの皆様、並びに青年部メンバーの皆様の支えがあってこそだと感謝致しております。一年間本当にありがとうございました!



平成15年度を振り返って!!

15年

4月2日

5月23日

5月23日

6月22日

6月26日

7月6日

通常総会



◎平成15年度 通常総会

総務委員会

ブライダルホール白山にて事業計画、収支予算が承認され左右本会長新体制がスタートを切った。左右本会長の基本方針を開きメンバー丸となって邁進する決意をした。親親会では、前年度、3月に行われた視察研修会「爆裂! 視察研修in台湾」の報告ビデオが上映され会場を爆笑の渦へ巻き込んだ。

臨時総会



◎5月 臨時総会

総務委員会

5月23日(金)半田商工会議所 大会議室にて10:20より受付 10:50開始 出席者74名 委任状提出者46名 議長 松石幸之君
青年部セレモニーに始まり会長挨拶 資料の確認 議長の選任後 議事に移る
1号議案 平成14年度事業報告書(案)承認の件 2号議案 平成14年度収支決算書(案)承認の件 3号議案 平成15年度役員選考に関する内規設置(案)承認の件の3案件が慎重審議され満場一致で承認された。

5月 研修会



◎「経営とは? 経営者とは?人生をどう生きるか?」

ビジネスサポート委員会

5月研修会テーマを「経営とは?経営者とは?人生をどう生きるか?」と掲げ知多信用金庫理事長 高橋優二様にご講演を頂きました。
ご講演では高橋様の豊富なご経験と人生観について数多くのアドバイス、叱咤激励を頂き、今一度経営者として自己を見直し前進する勇気と使命感に気付かせて頂きました。

家族交流会



◎「思い出作りし・ま・しょ!」

会員交流委員会

120名を超える方々に参加していただき、まるく陶芸教室(常滑)で小さいお子さんはもちろんパパやママと家族みんなで思い出の逸品となる陶芸作りを楽しんでいただけました。出来栄えもさることながら、家族と共に素敵なかみ出しが出来上がった事と思います。また午後からは常滑YEGメンバーの殺世による焼き物散歩道でのスタンプラリーも開催され、地域の橋の大切さを家族と共に知る事ができた良い機会になりました。

市議会議員との意見交換会



◎「半田市民の思いを語ろう!!」

地域振興委員会

当初、議員さんの立場と青年部員の立場で温度差が大きく意見交換会の収集がつかずかず心配でした。アンケート等で青年部員の思いを収集しながら当日を迎えた。

当日は想像通り、話が発展して温度差が無くなってきたように想いながら無事終えることができました。

初の試みでしたが、議員さんの考え方や想いが少し見えてきたような意見交換会でした。

親親会ではざくばらんに、隣を寄せ合いお話をできる事ができました。

三河知多エリアソフトボール大会



◎三河知多エリアソフトボール大会

広報連携委員会
フェスタ委員会

三河・知多エリアの9単位が集まり半田運動公園で行われました。

前夜からアメタツとニラメコをしていたメンバーの顔が通じたのか、早朝まで続いた雨も投球時間までには上がり、自然する好ゲームがいくつも展開されました。

親親会においても大勢の方が参加されバーベキューで煙に包まれながらも他単位との絆を深める素晴らしいひと時となりました。

7月
23日**7月 研修会****◎「青年部ネットワークでネオビジネスを創ろう!」**

ビジネスネットワーク委員会

「青年部ネットワークでネオビジネスを創ろう!」のタイトルのもと、各会員企業の知識・技術を連携した時にどれくらいの可能性が生まれるかを探る為の研修会を開催しました。研修会はフレーンストーミングを用いたグループ形式で進められ、各グループ毎でそれぞれのテーマに沿った討論・発表をしていただきました。中には「本当にそんな事が実現したらすごい!」と思うような発表もありました。この研修会で出た意見が、実際に各会員の新事業への道標になっていけばとても嬉しいと思いました。

8月
28日**8月 研修会****◎「CB手法で創造する、人よせ街“はんだ”」**

コミュニティビジネス委員会

真夏の再来を想わせる8月28日、「CB手法で創造する、人よせ街“はんだ”」と題して8月研修会を開催。山本勝子氏をお迎えしての講義では、当市観光振興の重要性と観光資源の持つ可能性を再認識しました。

また、春の早来を想わせる陽気の翌年2月20日、「迷わず行けよ、行けばわかるさ津屋海岸」と題して2月勉強会を開催。歴史的見所から細かい町の歴史にひれ伏すと共に、継承の重要性を痛感しました。

9月
6日
7日**視察研修会****◎視察研修会**

ビジネスネットワーク委員会

2日間に亘り1泊2日の視察研修会を開催しました。1日目の行先は、当時オープンしたばかりで話題だった「六本木ヒルズ」。「さすが最先端!」と感じた部分も多く、各自視点の違った色々な視察が出来たのではないかと思いました。2日目は横浜の赤レンガ倉庫へ行き、半田の赤レンガ広場と重ね合わせ、今後の半田の観光施設等のより良い未来について考えさせられました。この2日間で何か一つでも、この先の各会員の参考になつたのであれば幸いに思いました。

10月
17日**東海ブロック大会****◎「熱き心に」燃える松阪!商人魂**

広報専外委員会

10月17日に右左木会長率いる半田YEGは「東海ブロック松阪大会」へ参加してまいりました。記念式典後の単会紹介では、半田YEG恒例の「ラボー」を三唱し単会を圧倒しました。

記念講演は、「イトヨーカドー」、「セブンイレブン」の最高経営責任者「鈴木敏文」氏による「激動の時代を切りひらくために…」を公演し、明日からの活力になり、分科会では、(財)修善団の中山靖雄氏による笑いあり、感謝あり、涙ありの講演は、自分を見つめなおす機会を与えたような気がします。懇親会は、もちろん松阪ならではの「牛丼づくし」です。精緻牛を堪能してきました。

11月
7日
8日**全国大会****◎第23回全国大会(米子市)**

広報専外委員会

11月7日・8日と22名の登録にて鳥取県米子市にて行われた第23回全国大会に参加してきました。分科会にて関西の背景として有名な境港市を見学し、鬼太郎の作者水木しげる氏の「妖怪」をメインにした街づくりで全国からの集客を図っている事を身近に感じ、記念講演では筑波哲也氏、片山善博鳥取県知事の講演にて都市から地方の時代へと移り変わっていることを認識し、発想を豊かにする事の大切さを学ぶ事ができました。また韓国の前大統領金大中氏から届いた祝辞など大陸との交流の深さとアジアの一員であることを再認識する事が出来た大会となりました。

11月
13日**産業まつり****◎2003 半田ふれあい産業まつり**

地域振興委員会

昨年10月より担当者会議に出席させていただき準備をしてまいりました。当日の早朝の雨とうって変わって天候にも恵まれ、半田運動公園会場2万人、JFE会場1万5千人の来場者を記録する事が出来ました。青年部としてはステージ、スポーツ村、ごん縄、そして今年新たな試みとして体験型ブースとしてふれあい村を企画・運営をする事ができました。大きな対外的イベントの中、不安との戦いでましたが無事事故も無く、成功を収める事が出来ました。準備や当日の運営に携わっていただきました方々に深くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

平成15年度を振り返って!!

12月2日

臨時総会

臨時総会



◎12月臨時総会

総務委員会

平成16年度年会費の値上げ審議と共に安藤次年度会長予定者以下次年度役員の審議が行われました。

慎重審議の末、満場一致で次年度の会費、規約の変更、次年度の役員組織が承認を受けました。

その後の懇親会では委員会ごとにテーブルを固めました。アトラクションとして12月23日に行われるサンタフェスタを盛り上げるため、アカペラのミニライブが行われノンアルコールながら、大変にぎやかな懇親会となりました。

12月23日

サンタフェスタ 2003



◎「子供に夢と希望を!!」

サンタクロース委員会
フェスタ委員会

「子どもに夢と希望を」こんな簡単そうでとても難しいテーマに取り組んだ、子どもが生まれたばかりの間瀬貴裕と未婚で子どもがない舛添康博の2人が委員長として1年間走り抜けたサンタフェスタ事業。青年部の趣旨とは異なるボランティア団体主催のようなイベントになってしまったが、企画段階から青年部メンバー以外の方にもたくさん携わっていただきたいことはお金には代えられない財産となりました。皆さんご協力ありがとうございました。

16年
1月
28日

1月研修会



◎「商売を本音で語ろう」

ビジネスサポート委員会

1月研修会テーマは「商売を本音で語ろう」とし青年部メンバーがそれぞれに現在抱える課題や悩みについて目的別分科会にて自己の構造や経験を述べ合う内容の濃いディスカッションにより「新たな発想の気付き」や「問題可決のヒント」を模索する研修会を企画開催致しました。

2月
13
14日

全国会長研修会



◎全国会長研修会(福井市)

広報外委員会

3つのテーマ「YEGとビジネス」、「YEGとまちづくり」、「YEGとコミュニティ」を掲げ、「鍵をさげせ!鍵を開け!鍵を握れ!!」ピックアップYEGをスローガンに、各単会の会長・次年度会長およびリーダーとしてYEGを活性化させるヒントとなる視野を広げてくれるであろう出でざまなアイデア、事例を「ピックアップ」し、福井の地において開催されました。

2月
25日

公開研修会・懇親会



◎「異業種交流～知多半島の縁」

シェイクハーンズ委員会

2月25日(水)、シェイクハーンズ委員会では福井ホール講堂にて4YEG連絡協議会研修会「異業種交流～知多半島の縁」を開催致しました。名刺交換のみに終わらず、個々の事業所単位での問題点を掘り下げてディスカッションを行い、すぐにビジネスにつながらなくとも、それがヒントを持ち帰れたのではないかという。懇親会場においては、一段と会話を弾み、信頼関係を築く第一歩として有意義な時間を過ごせたかと思います。今回改めて知多半島は一つであると再認識致しました。今回のようない文化交流会を今後も持続させていく事が大切であると思います。

3月
4日

会員交流会



◎「ミステリーツアー In 錦

会員交流委員会

名古屋「錦」での会員交流会!遠方での開催にもかかわらず、多くのメンバーが集い盛大に行われました。YEG大賞・最優秀新人賞など活躍されたメンバーの表彰と、今年度卒業のメンバーへの「卒業証書」授与、後輩メンバーより卒業生へのお札の言葉、そしてエピソードの紹介等。感謝録、そして墨録録あり、おおいに盛り上がり青年部活動を皆で振り返ることができました。「青年部らしく」会員相互の理解を深め、そして終る事ができました事、この機会を設営できた秋田メンバー一同、大変感謝しています。

平成15年度卒業生紹介

YEC



天草明臣 事務所 (株)ユーワン

長い間お世話になりました。いろんな役を与えられ、講師として活躍して顶いた。汗も流しましたが、喜びで心も、自閉症の通達でした。これからも半田YECでの学びと経験を大切に活かし、地域に貢献活動に尽力してまいります。ありがとうございました。



市野義也 事務所 丸善出版(日本)

平成6年春に入会してから10年が経ちました。社内では一度常員という立場上、青年部事業に参画することには多くの困難がありましたが、それでも決して諦めず、やがては多くの青年部事業に参画することができました。

「青年部は参加することが大事。参加せずに青年部を続けるべからず。」と思ったからです。

10年たった今、たくさんの方々に感謝の意を込めてお祝いを頂きました。



豊野一心 事務所 (株)デザインセンター・オフリヤ

長い間ありがとうございました。



植原敬二 事務所 (有)丸正

12年間お世話になりました。青年部事業に参画することには多くの困難がありましたが、それでも決して諦めず、やがては多くの青年部事業に参画することができました。

また、0年秋にマイレッヂマラソンに同好会として出場した時も、家族ぐるみでお祝いをして頂きました。

青年部で頑張った友人は、今後も私の人生においてきっと大きな財産になることでしょう。卒業しても、何時でも切磋琢磨で気持に声をかけて下さい。家族の子弟が取次会員登録を上手にします。

12年間お世話になりました。本当にありがとうございました。



佐藤泰史 事務所 (株)佐藤商会

平成2年に、商工会議所青年部に入り、十数年近く続いたと自分でも思います。わがままで自分勝手な私を、改名したりいろいろ委員長の皆さん大変だったと思います。こんな私の性格を承認して付き合ってくれた素晴らしい友人が出来たのが、自分にとっての宝です。卒業してからもよろしく。



伊達順三 事務所 (有)だて不動産

入会が平成10年度。少しきらいな入会の青年部活動でした。得たものはたくさんありました。年齢、年代を超えた人との付き合い、各種研修会での経験と知識など、振り返ってみれば「ア」と過ぎた青年部時代でした。正確40歳近くの入会では遅すぎたと思います。この会は、少しでも若い頃(出来れば、20歳代でも)の入会が良い。自分を磨く人間関係があり、また仕事上の後に立ち立つ。青年部でお世話になった方々、今後も宜しくお世話願うのはどうぞ頼り致します。



堀崎祐史 事務所 総合法律事務所

平成4年に青年部に入会し、平成12年の歳暮が最後の懇親会を終えて退会させていただきます。笑い、時には涙したこともありました。この12年の間に沢山のメンバーと出会い、多くの経験と感動をさせていただきました。特に平成11年度の会員登録は、私の人生観の骨格を作ったと言って過言ではありません。これからは、青年部の中でトレーニングしたことや、卒業の節目など、改めて社会貢献できる人間を目指して活動していきたいと思っています。

最後に青年部のみなさん、今まで育てていただき本当にありがとうございました。よく感謝すると今後の活躍を応援いたします。ありがとうございました。

最後に青年部のみなさん、今まで育てていただき本当にありがとうございました。よく感謝すると今後の活躍を応援いたします。ありがとうございました。



石川 学 事務所 (有)半田機工

ついで卒業です。自分にとってあつという間の12年間でした。

青年部活動は、大変有意義であり、たくさんの方々と絆を深めました。そしてなります。多くの素晴らしい青年部メンバーと出会えたことは、私にとって一生の財産となりました。御世話をありがとうございました。

またいつかどこかで、皆さんとお付き合い出来る日を楽しみにしています。長い間、本当にありがとうございました。



江原正伸 事務所 (株)イマージュ東海

本当に僅かな期間ではあります。歴史ある半田商工会議所青年部に所属させて戴き心よりお世話を申します。

コミュニティビジネス委員会に配属して頂き、半田の街づくりのあり方のひとつとして、街並を実際に歩いたり、色々なアイデアを勉強させて頂く機会にご一緒させて頂きました。委員長はじめメンバーの方々には、ご迷惑をお掛けしましたことを、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

今後も、若者のアイデアと行動力を最大限發揮して頂き、楽しく充実した青年部でありますように、期待しております。ありがとうございました。



植原敦史 事務所 (株)元和

現が青年部に入会したのは、40歳直前でした。「自分自身の宣伝のために入会するんだ」と説教されました。考えたこともない音楽に「はっ」とさせられ入会を決意しました。それから10年がすぎたわけですが、様々な体験、出会いがあり、皆様の方々に感謝しています。また、中退ではなく卒業してください。全うしてこそ青年部です。僕は、青年部の会員であったことを誇りに思っています。



植原唯旨 事務所 リカキバラ通信会員

半田商工会議所青年部に入会して、16年間みなかさんと共に活動させていただきました。青年部活動を通して感じたことは、青年部とは常にいろいろな事にチャレンジできる団体で、失敗しても、それを教訓としてやり直しができ、また次に新しい事に取り組む事ができるだけらしい団体であると感じました。困難を克服し、みんなの理想と行動力で解決して、常にチャレンジ精神を持ち、活気ある半田をみんなの手で作ってください。



竹内 靖 事務所 (株)経営企画室

5年間の頃は在籍でしたが、半田のことを疎かにならなかった私にとって、青年部を通じて半田の若手経営者の方々と知り合えたことは、とても有意義でした。また、その後の年、BS委員会では、「経営に役立つこと」に力を貸すいろいろ試行錯誤することができます。とても有意義でした。今後青年部がより発展していくために、活動のベースを04年度BS委員会の活動にすることだと強く感じながら卒業して参ります。ありがとうございました。



萩谷人資 事務所 日新商事(日本)

長い間ありがとうございました。



松石幸之 事務所 (株)マツイン染裁店

20歳で入会し、36歳から2年間会員を務め、16年間の青年部活動も今尚おわりません。青年部の指針が好きでした。特に「行動」こそ時代を先駆けるべき青年の真剣と信じ力を合わせて団の根となる」という精神は、青年部に在籍した青年たちのものであります。ちょっと背伸びして頑張ってみると、見えてくるもの・知るもののがありました。沢山の勉強をさせて頂きました。ありがとうございました。卒業後も「心は青年」「緑」を大切に、地域に根ざして参ります。どうぞ宜しくお願いします。

平成16年度 青年部組織図



会長
安藤 之一
(株)安藤商店



副会長
前川 竜郎
(有)マイコム



監事
清水 正司
清水商店



監事
間瀬 浩正
みつまる自動車(株)



事務局
米持 三幸
半田商工会議所



専務理事
神原 純
(有)秀屋



委員長
(40周年記念委員会)
新美 大
新美税理士事務所



副会長
松島 知幸
(有)松島商店

全国大会準備室



副会長
川口 由倫
1600スマートホテル



委員長
(シェイクハンド委員会)
臼井 喜生
OVERLAP 日日再生保険事務所



副会長
佐野 嘉保
(有)美よし亭



委員長
(秘書・情報委員会)
神原 良光
(有)ヤスター電気センター

サンタプロジェクト



副会長
粉山 遼雄
(株)アスク



委員長
(地域交流委員会)
野畠 俊光
東海衛生(有)



委員長
(体験委員会)
間瀬 浩正
トキワ設備工業(株)



委員長
(会員交渉委員会)
菊田 宣彦
(有)ワンダーホーム



委員長
(高い研究委員会)
永坂 武洋
(有)永坂絹工所

平成16年度 半田YEGスローガン

CONTINUE
AND
NEW CHALLENGE

新人会員募集

★20歳~45歳の仲間募集!!

私たちは、新たな時代を切り拓くために、豊かな地域を支える青年経済人として若さと活力を持って自己の可能性にチャレンジし地域社会の健全な発展を志しています。あなたも自己の成長と企業そして地域の発展に私たちと一緒にチャレンジしてみませんか。

詳しいお問い合わせは、事務局(担当:米持)まで TEL.21-0311

<http://www.handa-yeg.com> E-mail info@handa-yeg.com

編集後記

平成15年度、左右本会長のスタートにあたっていろいろありました。終わってみれば充実した一年となりました。特に10周年を迎えたサンタ事業については関係各方面からの協力もいただき、盛大に行なうことが出来ました。次年度は創立40周年を迎えることもあり、今年度以上に大変な一年にならうかと思いますが、安藤新会長のもと感動の一年となることを期待して、編集後記をしたいと思います。ありがとうございました。

半田商工会議所青年部会報 ENISHI Vol.11 2004.7.1発行

- 募集・発行 / 半田商工会議所青年部 1丁目会員
〒475-0874 半田市鏡町1-1-1 TEL(0569)21-0311 FAX(0569)23-4181
- ED 制 / 半田中央印刷(株)